

第 20 回大学博物館等協議会 総会議事要旨

日 時 平成 29 年 6 月 22 日 (木) 17 時 00 分～

場 所 山形大学小白川キャンパス・人文社会科学部 1 号館 3 階 301 号室

議 長 秋元雄史 (東京藝術大学大学美術館)

議 事

議題 1 2016 年度決算報告と監査報告について・・・資料 1

議長から、資料に基づき 2016 年度決算内容を説明の後、総会に先立ち開催された館長会議で広島大学が東広島市から受けた助成金を協議会の会計に計上せず、備考欄に「※自治体助成金を充当 (10 万円)」と記載する方法に変更する旨が説明された。

山形大学附属博物館長 (新宮学教授) が監査の結果、問題がないことを報告した。これを受けて 2016 年度決算は承認された。

議題 2 2017 年度予算 (案) について・・・資料 2

議長から、資料に基づき 2017 年度予算内容を説明された。また東京藝術大学薩摩教授より巡回展準備経費を計上しないことが説明された。

東京工業大学亀井委員から、収入の部に 2016 年度予算と違い協議会準備費 25 万円が計上されていない件について質問があった。議長より収入の部に昨年度と同様、協議会準備費 25 万円を計上することが説明された後、予算案の承認について挙手による採決がされ、構成員の過半数に達したため承認された。(最終的に承認された 2017 予算は本議事要旨の 3 頁目に掲載する。)

議題 3 その他

なし

報 告

報告 1 2017 年度からの会長・副会長・監査館について

議長から、2017 年度の会長は東京藝術大学大学美術館の秋元雄史館長、副会長は山形大学附属博物館の新宮学館長、監査館は香川大学博物館となった旨が報告された。

報告 2 本協議会の入退会申請について・・・資料 3

現在 42 館が加盟しており、昨年の大会以降、入退会申請が無いことが報告された。

報告 3 展覧会事業について・・・資料 4

報告4 文化遺産防災ネットワーク推進会議について・・・資料5

議長から、本件報告に先立ち先の熊本地震で被災した熊本大学五校記念館へ電話による聞き取り調査をしたところ、施設の修復については目処がたっていないこと、収蔵資料は運び出し別の場所で保管していること、学内の仮事務所にて業務は継続している状況であることを報告した。

続いて、東京藝術大学美術館薩摩教授から、災害時における各加盟館の連携方法等を検討するため、今後各施設の概要・防災体制について照会をかけたい旨の報告があった。その照会内容に関しては今後会員の間で相談させて欲しい旨も申し添えられた。

報告5 第22回大学博物館等協議会について・・・資料6

議長から、館長会議において第22回大学博物館等協議会を秋田大学大学院工学資源学研究所附属鉱業博物館で開催することが承認された旨報告があった。

【配付資料】

資料1 2016年度決算報告と監査報告

資料2 2017年度予算(案)

資料3 大学博物館等協議会加盟館一覧

資料4 大学博物館等協議会 共催・後援等一覧

資料5 文化遺産防災ネットワーク推進会議議事次第

資料6 大学博物館等協議会役員・会場校一覧

大学博物館等協議会 2017 年度予算書

(単位:円)

収入の部

事 項	予 算 額	備 考
前年度繰越金	500,952	
協議会準備費	250,000	山形大会(前渡金)
協議会年会費	420,000	10,000 円×42 機関
博物科学会参加費	200,000	2,000 円×100 名(昨年 96 名)
雑収入	10	預金利息等
合 計	1,370,962	

支出の部

事 項	予 算 額	備 考
会議旅費	150,000	打合せ会議×3 名
印刷製本費	250,000	講演要旨集(2017)×150 部 ニューズレターNo.20×250 部
協議会開催経費	250,000	看板設置等、アルバイト代、コピー代ほか
協議会準備費(前渡)	250,000	香川大学 250,000 円
会議費	10,000	お茶・コーヒーほか
消耗品費	10,000	事務用品ほか
通信費・手数料等	35,000	ニューズレター郵送料、振込手数料 ホームページ維持費(約 2.5 万円)
予備費	10,000	
次年度繰越額	655,962	
合 計	1,370,962	